



UNITE THE VALUES

それぞれの事業会社が持つVALUEを、UNITEするために

UNIVA CAPITAL の事業は「成長統合事業」です。

UNIVA CAPITAL は投資ファンドではありません。

私は、色々な価値を統合して自らも成長する企業グループを作りたいとの思いから、

2006年にUNIVA CAPITAL Groupを設立しました。その形は「連邦型企業グループ」です。

私は、今の経済危機は行き過ぎた利己主義的競争にその原因の一端があるという思いがあります。

競争を否定しているわけではありません。

価値ある会社同士がお互いの強みを認め、生かしあってよりタフな競争力を持つためにシナジー効果を生みだし、そしてこの困難な時代に共に挑戦を続けて行く事を目指しています。

14ヶ国／地域において12事業34社とこれを支援する UNIVA CAPITAL 各社、

グループ正社員数およそ700名で、UNIVA CAPITAL Groupは形成されています。

変革を続ける世界の中でそれぞれの会社の強みを化学反応させながら進化させ、シナジーを生み出しエナジーとし、果敢に挑戦を続けていくのがUNIVA CAPITAL Groupです。



UNIVA CAPITAL Group
会長 兼 グループCEO
稲葉 秀二

UNIVA CAPITAL GROUPは連邦型企業グループです。

連邦を形成するのは12事業34社とこれを支援するUNIVA CAPITAL各社で、健康支援事業や広告事業等多岐にわたります。

単独で充分成立するこれら各企業の持つ強みを業界を超えて融合する事で、より豊かなグループを形成することとなり、グループ全体の年間の売上規模はUS\$570,000,000に達しています。

一般的な企業グループはひとつの事業から新しく分化してコングロマリットを形成しますが、当グループの事業会社は並列であり、独立性を担保しています。

直接事業を行わないUNIVA CAPITAL各社が事業会社をグローバルな視点で支援、統括し、同じ事業であっても、違う事業であっても、それぞれの強みや、各社のヒューマンキャピタル(人的資産)、ナレッジキャピタル(知的資産)を融合する事を推進、これによりファイナンシャルキャピタル(金融資産)を高め、より強靱なパワーを持ったグループの形成を目指しています。

UNIVAとは「Unite the Values」。

つまりUNIVA CAPITAL Groupは、それぞれの事業会社が持つ価値をUNITEする企業Groupなのです。

事業活動を通じ、
世界の中で win-win-win の関係づくりを推進することで、
世界平和の実現に寄与する。

ユニヴァ・ウェイ

- 共創資本主義の実現

グループが集い、協力し合うことで互恵的な関係を構築する『共生』ではなく、互いの力量を見せ合い、切磋することで、新しい価値を作り出す『共創』を実現する。

- 人財主義による運営

グループの資産は何より人。新しい価値を生み出す人を「コネクションよりアクション」・「既知のルーティンより未知へのチャレンジ」という2軸で評価し、それぞれが持つポテンシャル(エナジー)から相乗効果(シナジー)を作り出す。

- グローバルへの挑戦

グローバル企業として、国や文化など、あらゆる壁や規制を超えて自由にビジネスを発想し、柔軟にそれらを実現していく、ダイバーシティを有した集団でなくてはならない。





UNIVA CAPITAL GROUP への参画 ～「NAKAMA」として

私たちの目指すものはグループのキャピタルを上げていく事で、バイアウトが目的ではありません。

よりグループのキャピタルを上げていくために、私たちはグループに参画する企業の過半数の株式を取得し、自らもリスクを負いながら企業の経営に参画します。

M&Aは密接に協力できる関係を築くための手段なのです。

企業の経営に参画するには、目指すものを共有する必要があります。

違うものを見ていたらその企業自体の課題解決、成長はおろか、グループに参画している他の企業との共生、シナジー効果も期待できません。

グループ参画は、現経営陣とその企業方針や理念を十分に理解しあえるかという判断からスタートします。

そして、参画された企業のメンバー(役員・社員)を私たちは、『NAKAMA』という表現とともに迎えます。

いっしょに汗を流し、いっしょに成長を体感できるよう、NAKAMAが互いを徹底的に理解できる関係づくりを目指します。

このお互いの理解無くして、グループのシナジー創出はありえませんし、従って、敵対的買収で参画している企業はUNIVA CAPITAL Groupにはありません。

互いの理解無くして、グループのシナジー創出はありえません。

従って、敵対的買収で参画している企業は、UNIVA CAPITAL Groupには1社も存在しないのです。



UNIVA CAPITAL Holdings Limited (中国名：環貫資本控股有限公司)

所在地：Suites 2202-04, Tower 6, The Gateway, Harbour City, 9 Canton Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong
役員：CEO 稲葉 秀二

UNIVA CAPITAL Group, Inc.

事業内容：グループ戦略プランニング、マネジメント統括
所在地：One Embarcadero Center, Suite 4100, San Francisco, CA 94111, U.S.A.
役員：CEO Shuji Inaba
Director Jamie A. Karp

UNIVA CAPITAL Investments Limited

事業内容：プライベートエクイティ投資
所在地：Rooms 2202-4, 22nd floor, Tower 6, The Gateway, Harbour City, 9 Canton Road, Kowloon, Hong Kong
役員：Director Shuji Inaba

UNIVA CAPITAL Hong Kong Limited (中国名：環貫資本香港有限公司)

事業内容：グループファイナンス、事業開発
所在地：Suites 2202-04, Tower 6, The Gateway, Harbour City, 9 Canton Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong
役員：CEO Shuji Inaba
CFO Akio Komura
COO Toshihiro Tsuruta

UNIVA CAPITAL Japan Limited (日本名：株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン)

事業内容：事業コンサルティング、省エネルギー事業
所在地：〒106-6035 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー 35F
役員：取締役会長 稲葉 秀二
代表取締役社長 佐野 敦彦
取締役 村上 秀都
取締役 水野 克裕
取締役 東 幸雄
取締役 柳沢 徹
取締役 朝倉 昇誠

UNIVA CAPITAL Finance Limited

(日本名：株式会社ユニヴァ・キャピタル・ファイナンス)

事業内容：ファイナンス事業

所在地：〒106-6035 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー 35F

役員：代表取締役 佐野 敦彦

UNIVA CAPITAL Corporation Limited

(日本名：株式会社ユニヴァ・キャピタル・コーポレーション)

事業内容：商社事業、R&D

所在地：〒106-6035 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー 35F

役員：代表取締役 稲葉 秀二

取締役 柳沢 徹

取締役 水野 克裕

稲葉 秀二 Shuji Inaba :

UNIVA CAPITAL Group 会長兼グループCEO

1985年、株式会社リクルート入社、スタッフ部門、マーケティング局を経て日本貿易振興会(現:日本貿易振興機構)に出向し、対日輸出、投資促進に関する業務に従事。その後、株式会社リクルート映像(現:ジュピタービジュアルコミュニケーションズ)に出向し、同社取締役兼ゼネラルマネージャーとして衛星放送事業およびブロードバンド事業を推進。2006年、米国にてUNIVA CAPITAL Group, Inc.を設立、CEOに就任。

Jamie A. Karp :

UNIVA CAPITAL Group, Inc. 取締役

DISCO INTERNATIONAL CAREER RESOURCES、NAMBU INTERNATIONALを経て、RECRUIT I.C.I 上席副社長、IMCA AMERICA 取締役、JUSTSYSTEMS NORTH AMERICA, INC. 人事担当役員を歴任。
2007年UNIVA CAPITAL Group, Inc. 取締役に就任。

佐野 敦彦 Atsuhiko Sano :

株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 代表取締役社長 / 株式会社ユニヴァ・キャピタル・ファイナンス 代表取締役

1988年株式会社リクルート入社。その後省エネルギー・コスト削減のコンサルティング事業を展開する株式会社エスコを設立し、代表取締役に就任。2008年、株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 代表取締役に就任。
2009年株式会社ユニヴァ・キャピタル・ファイナンス 代表取締役に就任。

村上 秀都 Hideto Murakami :

株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 取締役

1988年株式会社リクルート入社。事業マネジメント業務に従事した後、株式会社リクルート映像(現ジュピタービジュアルコミュニケーションズ)に出向。
2009年株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 取締役に就任。

水野 克裕 Katsuhiro Mizuno :

株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 取締役 / 株式会社ユニヴァ・キャピタル・コーポレーション 取締役

1985年株式会社リクルート入社。情報ネットワーク事業、中古車、プライダル事業に従事した後、リクルート健康保険組合に出向し、常務理事および事務長として保健事業に従事。
2010年株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 入社、2013年同社取締役に就任。
2014年株式会社ユニヴァ・キャピタル・コーポレーション 取締役に就任。

東 幸雄 Yukio Azuma :

株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 取締役

株式会社パナショップ、大阪ナショナル電光株式会社にてパナソニックブランド商品の市場開拓、市販ルートの拡販に従事した後、2006年株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパンに入社し省エネルギー事業を担当。
2010年同社取締役に就任。

柳沢 徹 Toru Yanagisawa :

株式会社ユニヴァ・キャピタル・コーポレーション 取締役 / 株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 取締役

1987年株式会社リクルート入社。スタッフ部門、営業業務に従事。1999年株式会社マインド取締役に就任。
2009年株式会社ユニヴァ・キャピタル・コーポレーション取締役に就任。
2014年株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン取締役に就任。

朝倉 昇誠 Shosei Aasakura :

株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン 取締役

大日本印刷・リクルートで、広告プランニングやデジタル衛星放送の事業開発などを経験。
インターネットコンサルティング会社役員を経て、
2005年に企業のブランド構築を実行する会社、株式会社takibiを設立し、代表取締役。
2013年、株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパンにてエグゼクティブアドバイザーに務め、2015年同社取締役に就任。

鶴田 敏浩 Toshihiro Tsuruta :

UNIVA CAPITAL Hong Kong Limited 取締役

日本・米国・香港の服飾業界にて新規店舗の開店導入、マネジメントを行い、その後、Compleat Kitchen株主兼アドバイザー、Cranepaddy Company取締役、Bax Company Ltd.取締役を歴任し、
2011年5月UNIVA CAPITAL Hong Kong Ltd.取締役に就任。

小村 亮雄 Akio Komura :

UNIVA CAPITAL Hong Kong Limited CFO

米国公認会計士(CPA)、シンガポール公認会計士協会アソシエイト。Deloitte & Touche LLPで7年半勤務後、BDJ法律会計事務所のパートナー、BDJGLOBAL Pte. Ltd.代表取締役に就任。
海外案件を中心に事業投資、ファイナンス全般に関する業務に従事。
2012年UNIVA CAPITAL Hong Kong Limited Chief Operating Officerに就任。
2012年10月より同社Chief Financial Officerに就任。



IT事業

オープンソースの自由度と充実のサポートで実現する高機能CMS

高機能CMSを始めとしたインターネットでの情報発信を便利にするツールを主軸にITビジネスを展開しています。

実績に基づいたノウハウを基に、導入前のコンサルティングから概要設計、テンプレートの作成、既存コンテンツの移管、日々の運用サポート、必要に応じてのソース改変まであらゆるご要望にお応えしています。これまでに、大手新聞社、金融機関、東証一部上場企業を始めとした高い信頼性を求められる数多くの大手企業サイトを構築・運用しています。特にCMS概要設計については、Web運営の生産性に大きく影響を与えるため、Web運用において最も重要なフェーズと捉え、どこにも負けない最善の提案ができるものと確信しています。

株式会社ユニヴァ・ペイキャスト(日本)  UNIVA PAYCAST

ミッションステートメント株式会社(日本)  MISSION STATEMENT

株式会社ユニヴァ・ソーシャル・コマース(日本)  UNIVA Social Commerce Inc.



広告事業

あらゆる手法とノウハウで、クライアントの「いま」に創造的なサービスを。

戦略的メディアプラン、クライアントが抱える課題に応えるマーケティング、セールスプロモーション、クリエイティブワークまで多様なサービスを提供します。既成概念にとらわれないメディアサービス、クライアントのニーズに沿ったマーケティング等、最適なコミュニケーション手法を提案する他、セールスプロモーションにおいては現場の運営、実施に至る全てをトータルでプロデュース。各社各人があらゆる場面に対応できるノウハウが持てるよう、常にクリエイティブな発想を持ち、クライアントに最適な提案をする事に妥協しません。放送作家を組織化したアイデアエージェンシーがプロモーション施策を打ち出す他、大きなイベント、展示会から小さなツール製作まで業務の範囲は時代の進化と共に広がります。

株式会社アドフロンテ(日本) **ADFRONTE**

株式会社サイコー(日本) 



健康支援事業

ひとりでも多くの方が、健やかでありつづけるために。

高品質で安心な健康補助食品をはじめ、人々の健康維持に役立つ製品を、ダイレクト販売システムにより会員制で直接販売しています。日本から誕生し、現在では世界規模へと成長しました。

取扱製品は、サプリメント、水素水、ヘアケア、スキンケア、ボディケア等、体の内側と外側の両方からアプローチして、より健やかな状態をつくるための製品を提供しています。

製品をご愛用いただいている会員の方々がご自身で確かめた製品の魅力を、フェイス・トゥ・フェイスでお伝えいただくことを通じ、国籍、性別、人種の隔てなく、ひとりでも多くの方の健康に貢献することを目標としています。

UNIVA Health Limited (中国香港) 

綠加利直效行銷有限公司(中国香港) 

株式会社ナチュラループラス(日本) 

綠加利股份有限公司(台湾)

Naturally Plus Singapore Pte. Limited (シンガポール)

Naturally Plus Malaysia Sdn. Bhd. (マレーシア)

Naturally Plus Korea Co., Ltd. (韓国)

PT. Naturally Plus Indonesia (インドネシア)

Naturally Plus (Thailand) Co., Ltd. (タイ)

Naturally Plus USA, Inc. (米国)

Naturallyplus (Philippines) Inc. (フィリピン)

Naturally Plus Viet Nam One Member Company Limited (ベトナム)

NATURALLY PLUS(B) SDN. BHD. (ブルネイ)



美容関連事業

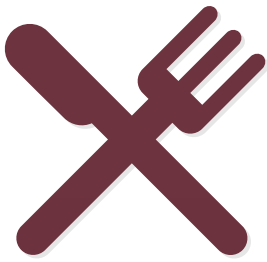
本当の美を、価値あるものを伝え続ける。

化粧品、医薬部外品、美容サプリメントや補正下着等の美容関連商品を企画、製造販売し、国内の通販流通や店舗流通から始まって、現在では海外にもビジネスフィールドを拡充しています。

市場に高品質で価値ある商品を提供するため、商品の企画・開発は、原料や製法にこだわり、妥協を許さない姿勢を徹底しています。また、トップメイクアップアーティストや著名人とのコラボレーションにより、プロの叡智と自社で培ったノウハウを集結させ、女性の美に対する飽くなき探求心を満たす商品づくりに努めています。

取扱商品は、ベースメイク、ポイントメイク、スキンケア、美容サプリメント、ヘアケア、補正下着、ヘアウィッグと幅広く、また、自社製品に留まらず、自社のノウハウを活かして、他社製品のOEM企画や製造販売を受託しています。

株式会社ユニヴァ・フュージョン(日本) 



飲食事業

日本の食文化の発信をする“日常のエンターテイメント”を提供

日本の食文化を世界の人々に伝えていきたい、そんな思いでの、羽田国際空港内での飲食店の運営。和食の中でも出汁にこだわるおでんを提供しています。また、日本発祥のエンターテイメントであるカラオケ。歌をコミュニケーションツールに仲間と楽しい空間を提供すべく、アメリカにおけるカラオケボックスを展開。

日本の食、カルチャーの情報発信拠点としても、店舗展開を進めていきます。

銀座 おぐ羅 羽田国際空港店(日本)



決済代行サービス事業

安心して利用できる本当のマルチペイメントサービスへ

ECサイトの運営において決済メニューを確保するのは企業の重要課題。

当グループ企業では、ECサイトにおけるクレジットカード、電子マネー、コンビニ決済などあらゆる決済手段に対応したマルチペイメントサービスにより、利便性を損なわないサービスを提供しています。

また、アジア市場、特にECビジネスが急拡大している中国に参入しようとする企業向けに、中国の大手オンライン決済事業者と契約を締結し、海外通貨のサービスもノンストップで提供しています。

EC事業やサービス事業の多様化・グローバル化に伴い、決済ニーズが多様に変化を遂げている中で、高いセキュリティを備えながらも利便性を重視し、顧客の満足度を高めていくことを目標としています。

株式会社ユニヴァ・ペイキャスト(日本)  UNIVA PAYCAST



北米マーケティング事業

“売ること”にこだわった、実践的で成果の伴うマーケティングサービス

企業文化や国民性の違いを熟知したマーケティング力を強みに、米国と日本相互の進出支援事業を展開しています。

日本の企業による米国進出のためのきめ細かい市場調査やテストマーケティングから始まり、商品・サービスのブランディング支援、PR業務を行い、流通開拓までトータルで支援し、その後の流通の拡大もお手伝いします。また、米国の優れたプロダクトをライセンス化して日本市場に流通させる支援も行い、日米双方の経済活性の一助となることを目標としています。

UNIVA America, Inc. (米国)  UNIVA America, Inc.



トレーディング事業

より良い商品の調達と、喜びと感動を分かち合うための貿易事業

UNIVA CAPITALグループ各社の取扱商品を中心とした中国事業販売会社として、貿易事業を展開しています。

栄養機能食品、化粧品等を取り扱っており、販売する商品を通して「健康である喜びと感動」「美しくなる喜びと感動」を中国の人々へ広げ、携わるすべての方々と喜びを分かち合い、笑顔を増やすことを信念にしています。

顧客を思いやる対応と、誠実と信用を第一主義に、中国で最高品質の商品を提供していきます。

環貫(広州)貿易有限公司(中国)  UNIVA Guangzhou Trading Co., Ltd.

Bax Company Limited(香港)  BAX Company Limited



エネルギー事業

「省エネ」と「創エネ」。ふたつの切り口で、エネルギー分野に幅広く挑戦

エスコ事業を中心とした省エネルギー事業(=省エネ)、及び石油、天然ガスのトレーディングによるエネルギー需要への供給(=創エネ)を展開しています。

エスコ(ESCO)事業とは、「Energy Service Company」の略称で、省エネに必要な技術・設備・人材・資金などを包括的に提供するサービスのことです。当グループ企業では、空調や業務用冷蔵庫の監視・制御機器の企画販売、節水弁やLED照明の提案、電気料金の契約変更の提案など、省エネ全般に関するコンサルティング業務を提供しています。

省エネは本来、企業のコスト競争力を左右する重要事項であり、経営課題です。しかし、従来の「省エネ=節約」以上に、「環境」に対する取り組みが今後の企業活動を持続的に実現させる大きな鍵を握っています。

消極的な節約から「攻めの省エネ」へ。企業の環境への取り組みを末永くお手伝いし、またエネルギーの供給という事業にも果敢に取り組んでいます。

株式会社ユニヴァ・キャピタル・ジャパン エスコディビジョン(日本)  UNIVA CAPITAL  ESCO

UNIVA Energy Limited(香港)  UNIVA ENERGY



アセットマネジメント事業

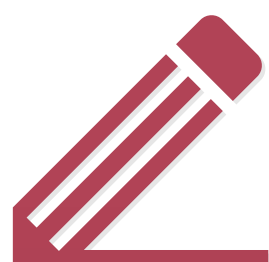
「収益力の最大化」を目指すアセットマネジメント

株式や社債、債権などに対する投資により、ローリスク、ロングテールリターン運用を行うアセットマネジメント事業、ビル、マンションなど事業用不動産の時価評価向上を目指すプロパティマネジメント事業を通じ、低リスクでROEの高い投資マネジメントを提供しております。

株式会社ユニヴァ・プロパティ・マネジメント(日本)

株式会社ユニヴァ・アセット・マネジメント(日本)

株式会社ユニヴァ・トレード(日本)



デザイン事業

ファッション・アート・空間という媒体を通し思想を表現、新しい価値を生み出す

アパレル店舗、有名百貨店、新規商業施設内テナント等の空間デザインを中心とした包括的なデザイン事業を展開しています。

内装デザイン、内装設計、コーディネートデザイン、ディスプレイデザイン、グラフィックデザインに至るまでトータルなデザインを請け負い、またこれに留まらず、新規のファッションブランド立ち上げ企画やプロダクト提案など、その業務の幅は多岐にわたります。

あらゆる媒体を通し表現する事で、人々の記憶に残る新しい価値を具現化していきます。

株式会社ストラトキャスト(日本) 



バックオフィス事業

更なる飛躍を目指す企業を応援する、バックオフィスのトータルサポート

中小企業を対象としたバックオフィス事業を展開。経理財務、人事労務、総務、システム導入など、経営の管理部門に関するあらゆる分野について、ワンストップでのトータルサービスを提供しています。

経理財務は日々の業務から決算業務まで、人事労務は給与計算から労務コンサルティングまで、総務はコスト削減から業務改善コンサルティングまで、システム導入はパッケージ導入からフルクラッチまで。

バックオフィスとしての業務をトータルのに、専門的に、且つ幅広く受託することで、中小企業がかかえる人手不足の悩みを解決し、価値ある企業への成長に必要な基盤づくりをサポートいたします。

株式会社インデックス(日本) 